

## 【受験申請受付期間】

7月24日(月)から8月4日(金)まで(土曜日、日曜日及び祝祭日を除く)

午前8時30分から正午まで、午後1時から午後5時15分まで

※ 郵送による申請は、8月4日(金)の消印有効

## 土地家屋調査士試験 受験申請書等記載例

令和5年度  
土地家屋調査士試験受験申請書(1)

私は、土地家屋調査士試験を受けたいので、受験の申請をします。

令和5年7月24日  
名古屋法務局長殿

(ふりがな) ほうむ たろう

氏名 法務 太郎

生年月日	大正昭和 1年1月1日
性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
午前の部の試験免除の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 免除あり <input type="checkbox"/> 免除なし
筆記受験地	名古屋 第 号
口述受験地	第 号

(注意) 氏名及び生年月日は楷书で正業に記入してください。

令和5年度  
土地家屋調査士試験  
受験申請書(2)

収入印紙  
8300円

氏名	(ふりがな) ほうむ たろう	筆記	名古屋	受験番号	第 号
口述	名古屋	口述	第 号	口述整理番号	第 号
生年月日	大正昭和 1年1月1日	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女		
本籍	愛知 都府 名古屋市熱田区神宮◇丁目◇番◇号				
現住所	名古屋市中区三の丸二丁目☆番☆号ハイツ☆号室				
郵便番号	460-****	電話番号1	090-*****	電話番号2	052-*****
連絡場所	名古屋市名東区社が丘△-△△	電話番号1	090-*****	電話番号2	052-*****
郵便番号	465-△△△△	電話番号1	090-*****	電話番号2	052-*****
午前の部の試験免除の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 免除あり <input type="checkbox"/> 免除なし	確認	第 号		

(注意) 裏面の「記入に当たっての注意事項」をよく読んでください。

令和5年度土地家屋調査士試験  
写真票

筆記受験地	名古屋 第 号
口述受験地	第 号
氏名	(ふりがな) ほうむ たろう 法務 太郎
生年月日	大正昭和 1年1月1日
性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女

写真

令和5年7月24日撮影

令和5年度土地家屋調査士試験  
筆記試験受験票

受験地	名古屋	氏名	法務 太郎
受験番号	第 号		

(1) 試験の期日 令和5年10月15日(日)  
(2) 試験の場所

(3) 時 間 制 (午前9時00分 試験場集合) (後記(3)の2及び(3)参照)  
 前 午 前 9時15分  
 午 前 9時30分～午前11時30分  
 (午後0時30分 試験場集合)  
 前 午 後 0時45分  
 午 後 1時00分～午後3時30分

(4) 携 行 品  
 筆記用具(黒インクのペン、万年筆又はボールペン(ただし、ペンが滑るものは不可)、シタ(黒色)、三角定規(三角定規以外の定規の使用は不可)、製図用コンパス、三角スケール、分度器、鉛筆(B又はHB)、プラスチック製消しゴム、電卓(手帳を巻いて、2台まで。機能限定につき、受験案内を参照)又はそろばん。なお、問題検討のため、シャープペンシル、ラインマーカー、黒インク以外の万年筆等(はがボールペン又は色鉛筆を携帯することがあります。)

(5) 注意事項  
 1. 試験当日は、必ず本票を持参してください。  
 2. 試験当日は、試験場において試験に用いる機材の注意、指示等がありますので、必ず、午前の部・午後の部ともに、試験開始時刻30分前までに、試験場の指定の場所に集まってください。  
 3. 上記の指定時刻までに試験場に出頭していない場合は、受験することができません。  
 4. 指定された筆記具等以外の物の使用は認められません。  
 5. 携帯電話等の通信機器の使用は認められません。  
 6. 耳栓の使用は認められません。  
 7. 途中退場は認められません。  
 8. 筆記試験免除申請者は、本票への記入は不要です。

氏名及び生年月日は、戸籍に記載されているとおり、楷書で記入してください。

### ※1 「本籍」欄への記入

都道府県までの記入で差し支えありません。

最終合格された方には、合格証書を交付する際、町名地番までの部分を補充記入していただきます。

### ※2 「電話番号」欄への記入

「電話番号1」欄には、確実に日中連絡が取れる電話番号を記入してください。法務局から連絡する場合があります。

「電話番号2」欄には、「電話番号1」以外で確実に連絡が取れる電話番号を記入してください。

「電話番号1」以外に記入する電話番号がない場合には、空欄でも差し支えありません。

### ※3 「午前の部の試験免除の有無」欄

午前の部の試験の免除を受ける方は、資格を証する書面の原本と写しを提出してください。

### ※4 「筆記試験免除申請書」への記入

令和4年度の筆記試験に合格した方のみ記入してください。

### ※5 「写真」に関して

申請前6か月以内に撮影した写真を貼り付けてください(大きさは、縦4.5cm、横3.5cm)。

写真によって、撮影日が隠れた場合は、撮影日を余白(写真横)に記入してください。